

## 第11回 障がい者スポーツ指導者全国研修会 募集要項

全体テーマ：「2020年・そして、その先を見据えて」～今、基礎から学ぶ障がい者スポーツ～

1. 目的 障がい者スポーツ指導者が、研修において様々な情報を得ることにより、地域での活動や指導に伴う不安を解消し、今後の活動に対する意欲を高めると共に、指導者の資質向上につなげることを目的とする。
2. 主催 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会
3. 後援 東京都 一般社団法人東京都スポーツ推進委員協議会
4. 主管 第11回障がい者スポーツ指導者全国研修会実行委員会
5. 協力 首都大学東京 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会  
東京都障害者総合スポーツセンター 東京都多摩障害者スポーツセンター  
関東ブロック障害者スポーツ指導者協議会
6. 日程  
11月21日(土)  
受付 11:45～12:30 (場所：首都大学東京 荒川キャンパス 大講堂)  
開講式 12:30～13:00  
基調講演 13:15～14:15  
分科会 14:30～17:30 (場所：首都大学東京 校舎棟)  
11月22日(日)  
分科会 9:00～12:00 (首都大学東京 荒川キャンパス内各会場にて実施)  
散会 12:15～ 閉講式はありませんので、順次解散となります。
7. 会場 首都大学東京 荒川キャンパス 校舎棟および体育館  
〒116-8551 東京都荒川区東尾久7-2-10  
(学内に駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください)
8. 内容 [基調講演]

総合司会：

テーマ：「スポーツ庁設置における障がい者スポーツのこれから（位置づけ）」-2020年に向けて-  
講師：調整中（文部科学省スポーツ青年局スポーツ振興課）

[分科会]

### 分科会テーマ/研修内容

第1分科会 「障がいについての基礎からの学び」～現場への応用力を身につけよう～

講師：柳橋 千恵 氏（東京都障害者総合スポーツセンター）

障がい者スポーツ指導者が身近な地域で活動するにあたり、求められる障がいについての基礎的な知識と技術の再習得をします。講義では、障がい概論（理解）、障がい種別（特性）によるスポーツ指導の留意点や心得などを中心に、また演習（グループワーク、グループ発表、簡単な実技）を通じて参加者同士が主体的に取り組むことで、実際のプログラムを実施する際の応用へと発展させていきます。初級指導員だけでなく、これまでのスポーツ指導の振り返りや省察にも役立つ内容となっています。

第2分科会 「学校体育から学ぶ障がいのある子とない子の交流プログラム」

講師：内田 匡輔 氏（東海大学）

学習指導要領にある「体づくり運動」を中心とした授業展開を考えながら、障がいのある子どもと障がいのない子どもが、学校や地域で交流できるような、スポーツ・レクリエーションプログラムの作成や指導方法を講義や演習を通して学びます。インクルーシブな体育授業の導入にも役立てましょう。

**第3分科会「屋内でできる簡単なスポーツレクリエーションの指導」～誰もが楽しめるプログラム作り～****講師：若山 浩彦 氏（全国障害者総合福祉センター（戸山サンライズ））**

スポーツ施設への外出が難しい方でも、身近な場所や屋内スペースでも手軽に楽しめるスポーツレクリエーションについて講義や実技を通して学びます。また、グループ演習では現場を想定したプログラム作りに取り組み、いつでも、どこでも、手軽に活動ができるような指導方法の学びを深めましょう。

**第4分科会「障がい児者の体力向上指導」～体力維持と健康増進につながるフィットネス・プログラム作り～****講師：樋口 幸治 氏（国立障害者リハビリテーションセンター）**

健康的に毎日を過ごすために、運動は不可欠です。気軽にできて継続でき、健康増進につながるフィットネス・プログラムの作り方について講義をとおして学びます。また演習では自らプログラム作りに取り組み、日頃の活動に活かすことができる指導技術の習得を目指します。

**第5分科会「トップコーチに学ぶ初心者・ジュニアスポーツ指導」****講師：三井 利仁 氏（和歌山県立医科大学）**

初心者やジュニア期におけるスポーツ指導者の指導方法の基礎と実践方法について、IPC-Athletics 及び JOC のコーチングスタッフである三井氏から直接学ぶことができます。動機づけ、継続、強化、どのようにハイパフォーマンスに結び付けるのか、実践事例を交えながら演習を用いて体験的に学びます。

**第6分科会「知的障害・発達障害児者のスポーツ指導」****講師：澤江 幸則 氏（筑波大学）**

「障害特性」を再度勉強し、その「障害特性」の基礎を理解したうえで、それぞれ障がいのある方の「スポーツすることの意義や効果」「指導上の留意点」などを学び、本人が楽しめるようなプログラム作りを考えていきます。

**第7分科会「地域での障がい者スポーツ活動の発展・地域活動の活性化」～関東ブロック都県の活動紹介～****講師：高山 浩久 氏（東京都障害者スポーツ協会）****発表者：①島田 泰子 氏（東京都スポーツ推進委員協議会）****②河野 章 氏（埼玉県障がい者スポーツ指導者協議会）****③高橋 久吉 氏（船橋障がい者スポーツ協会）**

関東ブロックにおける先進的な地域活動を紹介するとともに、東京都における、行政、障害者スポーツ協会、障害者スポーツ指導者協議会、スポーツ推進委員等々の連携による事業の現況と今後の動向を示し、参加者間の情報交換や地域振興のプログラム作りを参加者が主体的に考え、地域活動の実践につなげることを目指します。

**9. 参加対象者 および 参加費**

区分	対象者	参加費
①	障がい者スポーツ指導員（初・中・上級）・障がい者スポーツコーチ・障がい者スポーツトレーナー 障がい者スポーツ医	3,000 円
	資格取得認定校 関係者（在学生以外）	
②	資格取得認定校 在学生	2,000 円
③	その他（スポーツ推進委員、福祉施設関係者等の障がい者スポーツに関わりのある方）	4,000 円

※キャンセルの場合は、研修会前日までに下記「問い合わせ先」までご連絡ください。

なお、入金された参加費については、ご返金できませんのでご了承ください。

## 10. 申込方法

- 1) 所定の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、下記「申込書郵送先」へ郵送してください。(FAX 不可)  
※7つの分科会の中から、必ず、第1希望、第2希望を選んで申込みください。  
申込み人数多数の場合は、ご希望に沿うことができない場合(第2希望になる場合)がございますが、同テーマ(同一分科会)で2日にわたり、ご参加いただきます。予めご了承ください。
- 2) 申込書の郵送と併せて、下記のいずれかの方法にて参加費をご入金ください。  
※参加対象者の区分によって参加費が異なりますので、上記「9. 参加対象者 および 参加費」をご確認の上、ご入金ください。尚、当協会公認の指導者資格を失効した方が「区分①」で申込みをされているケースがあります。更新手続きを済ませてから申込みいただきますようよろしくお願いいたします。  
※参加費の入金・送付に伴う手数料および送料は各自でご負担くださいますよう、ご了承ください。

### ◆郵便振替にて参加費を入金する場合

《参加費入金先》 郵便振替の払込取扱票(郵便局青色振替用紙)をご使用ください。

口座記号・番号: 00100-7-466201

口座名義: 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会

※郵便振替の入金の際、通信欄に下記の内容を必ずご記入ください。

1. 第11回 障がい者スポーツ指導者全国研修会 2. 指導員登録番号(参加区分①の場合)

### ◆現金書留または郵便小為替にて参加費を入金する場合

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会 スポーツ推進部 宛

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町2-13-6 ユニゾ水天宮ビル3階

**申込・入金締切 平成27年10月23日(金) <必着>**

11. **受講決定** 1) 申込書の郵送および参加費の入金をもって、研修会の受講が決定となります。  
2) 受講決定者に対し、研修会の詳細案内を申込・入金締切後、14日以内に郵送いたします。
12. **報告書** 本研修会の内容をまとめた報告書を販売いたします。なお、お届けはH28年3月頃を予定しております。購入をご希望の方は、当日受付にてお申し込みください。(1冊2,000円)
13. **キッズルーム** 研修会期間中、会場内にキッズルームを設置いたします。ご希望の方は、参加申込書に必要事項をご記入ください。(お子様1人につき500円 ※当日会場にて現金払いとなります)  
※キッズルームの設置・使用料金等の決定内容は変更が生じる場合がございます。
14. **その他** 今年度、研修会参加者を対象とした交流会(情報交換会)は実施いたしませんのでご了承ください。  
2日目に実技を行う分科会については、筆記用具と上履き、運動に適した服を持参してください。詳細を決定通知に同封いたしますのでご確認ください。

### ○申込書郵送先ならびに問い合わせ先

〒103-0014

東京都中央区日本橋蛸殻町2-13-6 ユニゾ水天宮ビル3階

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会

スポーツ推進部 小島(武)・小塩

(部直通)TEL:03-5695-5420